

## 2022年度 後期公開講座

講座名	医療と死生観が結びつく視点	
講師名	近藤 功行	
受講対象	制限なし	
受講定員	20名	
講師紹介 (プロフィール)	沖縄キリスト教学院大学人文学部英語コミュニケーション学科教授 琉球大学大学院医学研究科博士課程修了／名古屋大学大学院文学研究科博士 課程修了／日本学術振興会特別研究員DC（琉球大学）／日本学術振興会特別 研究員PD（山口大学）	
講座内容	沖縄の長寿日本1／世界1の衰退から、シンガポール・滋賀県・長野県に見ら れる共通点には行政の取り組みが地域に受け入れられていることがある。移 住が多い点で沖縄県も滋賀県も共通しているものの、どこでどう差が開き始 めたのか。沖縄と類似しているビルカバンバ。さて、第1回目では、こうし た視点を取りあげて、今の沖縄が抱える課題を考察する。第2回目では、地 域に潜む目に見えない事象の解明を特別養護老人ホームにおける高齢者の一 過性の徘徊行動を元に取り扱う。第3回目では、全国の国立・私立療養所を 訪問した経験を元にそこから見えるものを考究する。第4回目では離島医療 における診療所・病院の意義を自宅での看取りと絡め考究する。最終回の第 5回では琉球文化圏を通して見えて来る視点について考究、総括とする。	
回	講 座 計 画	日 程
1	沖縄の長寿復興に何が必要なのか	10月07日(金)
2	社会福祉施設から見る死生観	10月14日(金)
3	ハンセン病医療から見る死生観	10月21日(金)
4	離島医療から見る死生観	10月28日(金)
5	琉球文化圏の島々から見る死生観	11月04日(金)
○ 備 考 (受講生が準備するもの等やその他、注意事項があればご記入ください) 予備知識は、必要ありません。時間：19:30～21:00		